

とやま 市議会だより

TOYAMA CITY ASSEMBLY

No.60

平成31年 3月定例会

発行日 令和元年(2019年)5月20日

発行 富山市議会

編集 議会報編集委員会

TEL 443-2158 / FAX 443-2196

ホームページ <http://www.city.toyama.toyama.jp>

メールアドレス gijityousa-01@city.toyama.lg.jp

詳しい情報は、
ホームページをご覧ください。

富山市議会

検索



富山市議会
ホームページ



市立探検ベロリッチ©TOYAMACITY/DLE

主な内容

議会選出役員改選	2
3月定例会の概要 可決した主な議案等	3
会派別賛否一覧等	4
委員会・諸会議等	5
議会運営委員会・常任委員会	6
代表質問	8
一般質問等	10
傍聴、議会中継、会議録、請願・陳情等	15
行政視察報告、アンケート結果	16



まちなか地域の地域完結型医療の核となる
富山まちなか病院(鹿島町二丁目)

就任のあいさつ



議長
舎川 智也

このたびの3月定例会におきまして、議長に就任いたしました。
 今回の政務活動費に関する一連の事案につきましては、市民の皆様をはじめとする関係各位に多大なるご迷惑をおかけしており、心よりお詫び申し上げます。
 議員一人一人が襟を正すとともに、市民の皆様からの信頼回復に向け、真摯に市民の皆様の声に耳を傾け、誠心誠意努力してまいることを誓いまして、就任のごあいさつといたします。

議会役員 および 議会選出役員 改選

◎は委員長 ○は副委員長
 (議会改革検討調査会および政務活動費のあり方検討会は座長、副座長)

議長 舎川 智也 副議長 鋪田 博紀

常任委員会

【予算決算委員会】 ◎柘山 数男 ●堀江 かず代 (※議長を除く全議員で構成。14ページ参照)

総務文教委員会 【予算決算委員会】 総務文教分科会	厚生委員会 【予算決算委員会】 厚生分科会	経済環境委員会 【予算決算委員会】 経済環境分科会	建設委員会 【予算決算委員会】 建設分科会
◎ 高道 秋彦 ○ 松井 桂将 久保 大憲 上野 蛍 舎川 智也 成田 光雄 横野 昭 村石 篤 赤星ゆかり 有澤 守	◎ 高田 真里 ○ 泉 英之 松井 邦人 金井 毅俊 大島 満 松尾 茂 橋本 雅雄 鋪田 博紀 高田 重信 高見 隆夫	◎ 江西 照康 ○ 金谷 幸則 石森 正二 木下 章広 島 隆之 東 篤 佐藤 則寿 金厚 有豊 柘山 数男	◎ 押田 大祐 ○ 尾上 一彦 岡部 享 竹田 勝 小西 直樹 堀江かず代 村上 和久 村家 博 五本 幸正

議会運営委員会	議会報編集委員会	議会改革検討調査会	政務活動費のあり方検討会
◎ 金厚 有豊 ○ 佐藤 則寿 押田 大祐 江西 照康 高田 真里 高道 秋彦 東 篤 成田 光雄 高田 重信 柘山 数男	◎ 成田 光雄 ○ 尾上 一彦 久保 大憲 松井 邦人 金谷 幸則 泉 英之 岡部 享 押田 大祐 小西 直樹 松井 桂将	◎ 江西 照康 ○ 松井 邦人 久保 大憲 泉 英之 上野 蛍 木下 章広 押田 大祐 高田 真里 高道 秋彦 大島 満 松尾 茂 尾上 一彦 村石 篤 赤星ゆかり	◎ 佐藤 則寿 ○ 久保 大憲 松井 邦人 金谷 幸則 押田 大祐 江西 照康 高田 真里 高道 秋彦 島 隆之 東 篤 金井 毅俊 大島 満 橋本 雅雄 赤星ゆかり

富山市監査委員	富山市社会福祉審議会委員	富山地区広域圏事務組合議会議員	富山県後期高齢者医療広域連合議会議員(継続)
石森 正二 竹田 勝	村家 博	舎川 智也 高道 秋彦 東 篤 金井 毅俊 小西 直樹 松井 桂将 金厚 有豊 有澤 守 高見 隆夫 五本 幸正	有澤 守 高見 隆夫 五本 幸正

平成31年3月定例会の概要

総額3,427億余円の平成31（令和元）年度予算決まる。

平成31年3月富山市議会定例会は、3月1日から25日まで25日間の会期で開かれました。平成31（令和元）年度富山市一般会計予算などの予算案件、平成30年度補正予算案件、条例案件、契約案件、意見書等について審議し、合わせて101議案が原案のとおり決まりました。

定例会の日程

3月1日	本会議（議長選挙、提案理由説明ほか）
3月5日	本会議（代表質問） 3会派
3月7日	本会議（一般質問） 6人
3月8日	本会議（一般質問） 6人
3月12日	本会議（一般質問） 7人
3月13日	本会議（一般質問） 3人
3月14日	常任委員会（補正分） 本会議（補正分の委員長報告・討論・採決ほか）
3月15日	商工農林水産委員会・建設委員会
3月18日	総務文教委員会・厚生委員会
3月19日	商工農林水産委員会・建設委員会
3月20日	総務文教委員会・厚生委員会
3月25日	本会議（委員長報告・討論・採決ほか）



提案理由説明の様子

可決した主な議案

○平成31（令和元）年度

■予算案件

重点施策別 主要事業の主なもの

出産・子育て・教育環境の充実と女性活躍の推進	地域包括ケア体制の推進と元気な高齢者活躍の推進	SDGs未来都市・環境未来都市の実現に向けた取組の推進
<ul style="list-style-type: none"> 放課後児童健全育成事業 特別拡充事業 子ども家庭総合支援拠点運営事業 産前産後ママサポートダイヤル事業 	<ul style="list-style-type: none"> ICT活用 認知症高齢者 検索支援事業 認知症高齢者等おでかけあんしん損害保険事業 高齢者人材バンク運営事業 	<ul style="list-style-type: none"> 公園整備事業（呉羽山公園・城山公園、城址公園等） サンライト事業（道路照明LED化） 海洋ごみ対策推進事業
公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくりの推進	企業立地の促進と産業の振興による地域経済の活性化の推進	インフラの耐震化・長寿命化や公共施設マネジメントによる持続可能なまちづくりの推進
<ul style="list-style-type: none"> 公共交通活性化推進事業（あいの風とやま鉄道等） 生活交通対策事業（地域自主運行バス、コミュニティバス等） 富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業 	<ul style="list-style-type: none"> とやまのお魚PR推進事業 富山市プレミアム付商品券発行事業 企業立地奨励事業 	<ul style="list-style-type: none"> 林道施設長寿命化事業 海岸保全施設整備事業（水橋漁港海岸） 橋りょう維持補修事業（八田橋等）

■条例案件

- 富山市カラス被害防止条例制定の件
- 富山市行政財産使用料条例等の一部を改正する条例制定の件
- 富山市手数料条例の一部を改正する条例制定の件
- 富山市・医師会急患センター条例の一部を改正する条例制定の件
- 富山市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定の件
- 富山市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例制定の件

■その他の議決案件

- 財産の無償譲渡の件、財産の無償貸付の件



移転し再開した中央児童館（Ciビル5階）

○平成30年度の補正予算等

■予算案件

- ・プレミアム付商品券発行事業
- ・水橋漁港海岸離岸堤ブロック製作設置工事
- ・橋りょう維持補修事業費
- ・小中学校空調整備事業費
- ・校舎改築事業費（月岡・上条・速星小学校、岩瀬中学校）

■条例案件

- 富山市栗原路子記念熱帯鳥類保全事業基金条例制定の件

■契約案件

- 工事請負契約締結の件 ・第2期呉羽南部企業団地整地工事
- 特定事業契約締結の件 ・富山市斎場再整備事業

■その他の議決案件

- 土地取得の件 ・城山公園用地

平成30年度予算の3月補正の規模

(千円)

	補正前	補正額	補正後
一般会計	160,695,539	5,961,179	166,656,718
特別会計	137,544,600	▲1,056,992	136,487,608
企業会計	45,798,924	0	45,798,924
合計	344,039,063	4,904,187	348,943,250



橋脚が補修される開発陸橋（月岡町六丁目外内地内）

意見書

次の意見書を可決し、国会および関係行政庁などへ提出しました。

意見書とは、市の公益に関することについて議会の意思を意見としてまとめた文書のことです。

児童虐待防止対策の推進を求める意見書
キャッシュレス社会の実現を求める意見書
妊婦が安心できる医療提供体制の充実と健康管理の推進を求める意見書
食品ロス削減に向けての取り組み促進を求める意見書

請願・陳情

審議された結果は、次のとおりです。

市政への要望・意見等がある場合に、市議会に提出する文書のうち、議員の紹介があるものを請願、ないものを陳情といいます。

日米地位協定の抜本改定を求める意見書採択を求める請願	不採択
政務活動費の完全後払いを求める請願	不採択
奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税（仮称）で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情	不採択
富山市議会基本条例制定に関する陳情	不採択

議案・意見書・請願等の会派別賛否一覧

賛否が分かれた議案等については、次のとおりです。

表中の見方：「○」＝賛成 「×」＝反対 ※会派人数は、議長と欠席議員を除いたもの。

件名	議決結果	自由民主党 (20人)	公明党 (4人)	社会民主党 議員会 (3人)	日本共産党 (2人)	会派 誠政 (2人)	光 (2人)	日本 維新の会 (1人)	フォーラム 38 (1人)	創政改拓 (1人)
議案第1号 平成31年度富山市一般会計予算	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第3号 平成31年度富山市駐車場事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第12号 平成31年度富山市牛岳温泉スキー場事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第14号 平成31年度富山市農業集落排水事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第15号 平成31年度富山市公設地方卸売市場事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第16号 平成31年度富山市軌道整備事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第17号 平成31年度富山市賃貸住宅・店舗事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第18号 平成31年度富山市水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第19号 平成31年度富山市工業用水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第20号 平成31年度富山市公共下水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第21号 平成31年度富山市病院事業会計予算	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第27号 富山市行政財産使用料条例等の一部を改正する条例制定の件	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第28号 富山市駐車場条例の一部を改正する条例制定の件	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第31号 富山市八尾おわら資料館条例の一部を改正する条例制定の件	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第32号 富山市科学博物館条例等の一部を改正する条例制定の件	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第39号 富山市大沢野健康福祉センター条例の一部を改正する条例制定の件	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第40号 富山市八尾健康福祉総合センター条例の一部を改正する条例制定の件	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第44号 富山市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例制定の件	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第46号 富山市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定の件	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第47号 富山市四方チャレンジ・ミニ企業団地条例の一部を改正する条例制定の件	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第52号 富山市都市公園条例の一部を改正する条例制定の件	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第62号 平成30年度富山市一般会計補正予算（第4号）	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第74号 富山市斎場条例の一部を改正する条例制定の件	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第90号 富山市公平委員会の委員の選任に関し同意を求める件	同意	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議員提出議案第6号 キャッシュレス社会の実現を求める意見書	原案可決	○	○	×	×	○	○	○	○	×
議員提出議案第9号 統計不正問題の真相究明と信頼回復を求める意見書	否決	×	×	○	○	○	○	×	×	○
平成31年分請願第1号 日米地位協定の抜本改定を求める意見書採択を求める請願	不採択	×	×	○	○	○	○	×	×	○
平成31年分請願第2号 政務活動費の完全後払いを求める請願	不採択	×	×	○	○	×	○	○	×	○
平成31年分陳情第3号 富山市議会基本条例制定に関する陳情	不採択	×	×	○	○	×	○	○	○	○

全ての議案に対する議員個人ごとの賛否の一覧表を富山市議会のホームページに掲載しています。
また、本会議で、賛成討論・反対討論があったものについて、一覧表の中に討論の要旨も掲載しています。▶



委員会・諸会議

定例会中の本会議や常任委員会のほかにも、委員会等を開催し、市政についての課題や、議会改革などについて協議しています。

月日	委員会等	協議事項等
1月16日	政務活動費のあり方検討会	・第三者機関
17日	議会改革検討調査会	・一般質問時間の年間持ち時間および議案質疑の分離 ・政策検討会議 ・議会基本条例
29日	まちづくりと公共交通対策特別委員会	・まちづくりと公共交通対策特別委員会の見直し
2月1日	総務文教委員会	・委員会視察
	各派代表者会議	・政務活動費のあり方検討会の協議結果 ・議会改革検討調査会の協議結果 ・部門別常任委員会の所管等の見直し ・審査対象議案の見直し
	議会運営委員会	・3月定例会の運営 ・議会改革検討調査会の協議結果
5日	議会運営委員会	・2月臨時会の運営 ・議長選挙における立候補者の所信表明
18日	各派代表者会議	・審査対象議案の見直し ・仮議長の選任 ・富山市議会会議規則等の一部改正 ・平成31年度議会費当初予算（案）
	議会運営委員会	・富山市議会会議規則等の一部改正
	建設委員会	・委員長の互選
	政務活動費のあり方検討会	・座長の互選
21日	議会改革検討調査会	・議会改革検討調査会の今後のあり方
	まちづくりと公共交通対策特別委員会	・まちづくりと公共交通対策特別委員会の調査報告書
22日	議案説明会	・3月定例会提出予定案件の概要
28日	議会運営委員会	・3月定例会の運営
3月1日	各派代表者会議	・審査対象議案の見直し（市長専決事項の拡大） ・まちづくりと公共交通対策特別委員会 ・議会改革検討調査会の協議結果 ・人事案件
	議会運営委員会	・3月定例会の運営 ・審査対象議案の見直しに伴う条例改正案
4日	議会報編集委員会	・とやま市議会だより（No.60）のレイアウト（案） ・議会アンケートのプレゼント当選者の抽選
	議会運営委員会	・会派から提出された意見書（案）・決議（案）・陳情の審査における参考人招致
13日	各派代表者会議	・役員改選
	議会運営委員会	・陳情の審査 ・意見書・決議
25日	議会運営委員会	・本会議の進め方
	予算決算委員会	・正・副委員長（座長）の互選
	総務文教委員会	
	厚生委員会	
	商工農林水産委員会	
	建設委員会	
	議会運営委員会	
	議会改革検討調査会	
議会報編集委員会 政務活動費のあり方検討会		
4月10日	議会報編集委員会	・とやま市議会だより（No.60）の発行 ・次号の発行日

まちづくりと公共交通対策特別委員会の調査結果

まちづくりと公共交通対策特別委員会については平成30年度にてその調査を終了し、3月定例会にて、調査結果が報告されました。以下、この調査結果報告から「特別委員会からの提言」の一部を抜粋して掲載します。

「本市が推進する『公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくり』については、持続可能なまちづくりの先進モデルとして、国内外から高い評価を受けており、今後の人口減少時代にマッチしたものとする。地域の拠点に含まれていない郊外や中山間地等に住む市民にも配慮しながら、引き続き本市のまちづくりの基本政策として、鋭意取り組まれない。」

※調査結果報告書については、富山市議会ホームページにて全文をご覧いただけます。

議会運営委員会

富山市議会基本条例制定に関する陳情については、審査に先立ち、陳情人を参考人として招致し、趣旨説明および委員からの意見聴取が行われた。

採決の結果、賛成少数により、不採択すべきものと決した。

総務文教委員会



平成30年度富山市一般会計補正予算、31年度富山市一般会計予算、富山市行政財産使用料条例等の一部を改正する条例制定の件など17件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

平成31年度富山市一般会計予算（企画管理部所管分）

反対討論 第3期行政改革実施計画、定員適正化計画に基づいて、正規職員を削減し、非正規職員や民間委託に置き換えていくことは、低賃金で不安定な雇用を増やすことになる。職員数の削減は、長時間労働や過密労働にもつながることが否定できず、また、大災害のときには公務員の存在が本当に大切だと感じることから、職員総数の削減や民間委託、民営化を拡大する方針と予算には反対である。

結果 原案のとおり可決した。

政務活動費の完全後払いを求める請願

賛成討論 この請願は、現在の政務活動費の運用指針に反対しているものではない。政務活動費の完全後払い制を導入することで、より一層厳しい制度になるのであれば、市民にも納得してもらえないのではないかと。

反対討論 政務活動費は、第三者機関の事前審査と事後審査を経て、会派から議員へ支給されている。これは実質的な後払いと言えることから、この請願は不採択としたい。

結果 不採択すべきものと決した。

【所管部局からの報告事項】

○企画管理部

平成31年4月行政組織の一部改正
多様な働き方推進事業における生活実態調査等の結果
地域別実行計画およびリーディングプロジェクトの基本構想の策定
富山市高度情報化ビジョン
富山市ICT部門の業務継続計画（富山市ICT-BCP）
中規模ホール基本計画（案）

○財務部

財務書類（平成29年度決算）
富山市市税条例の一部改正（案）
富山市高度利用地区における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部改正（案）
富山市過疎地域自立促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正（案）

○教育委員会

富山市教育大綱および第2期富山市教育振興基本計画
天体観察室設置・プラネタリウム更新基本計画

厚生委員会



平成30年度富山市一般会計補正予算、31年度富山市一般会計予算、富山市カラス被害防止条例制定の件など31件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

住民主体型通所サービスモデル事業

委員 本事業の施行期間は1年半を予定しているとのことだが、例えば半年が過ぎた時点で見直すということはあるのか。

市 見直しはあり得る。本市は、利用者にとって必要なサービスが提供できているかどうかという観点で考えている。本市は、広い市域の中で中山間地域等も有しており、どのようなサービス展開がふさわしいのか、このモデル事業の中で検証していきたいと思う。

【所管部局からの報告事項】

○福祉保健部

富山市地域福祉計画の策定
富山市自殺対策総合戦略の策定
障害児通所支援事業に関する事務の権限委譲
呉羽山老人福祉センター

○こども家庭部

中央児童館の再開
水橋児童館の移転および子育て支援センターの設置

○環境部

富山市環境モデル都市第3次行動計画の策定
第3期富山市地球温暖化防止実行計画（事務事業編）の改定

○市民病院

平成31年4月病院事業局組織（案）
看護師の夜間看護業務手当の見直し



移動販売車（中山間地移動販売支援試行事業）



再整備される富山市斎場の完成イメージ図

商工農林水産委員会



平成30年度富山市一般会計補正予算、31年度富山市一般会計予算、富山市四方チャレンジ・ミニ企業団地条例の一部を改正する条例制定の件など26件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

とやまのお魚PR推進事業

委員 本事業の目的は、岐阜市で行われる「ぎふ信長まつり」で「とやまの魚」をPRし、販路の拡大を期待するものであるとのことだが、事業の見通しについては、どのように考えているのか。また、事業効果については、どのように確認するのか。さらに、岐阜市以外の都市へのPRは検討されなかったのか。

市 岐阜市は富山市と比べると鮮魚の消費量がかなり少ないところだが、寿司への消費金額が全国でも上位というデータがあるなど、おいしい魚に対する興味がないわけではないと思っている。

「ぎふ信長まつり」において、岐阜市民に広く「とやまの魚」をPRするとともに、料理屋や旅館、寿司屋などを顧客に持つ、岐阜市の魚の小売店に対して、「とやまの魚」のよさをアピールし、販売していきたいと思っている。

事業効果については、魚の小売店における、「とやまの魚」の評判等を確認していきたいと考えている。

また、岐阜県の北部までは日本海側の魚が流通しているが、県南部では太平洋側の魚が主になっていることから、今回は、都市間交流協定を結んでいる岐阜市で、富山湾の魚を販売し、PRしたいと考えている。

【所管部局からの報告事項】

- 商工労働部
第2期富山市工業振興ビジョン
くすり関連施設基本構想・基本計画
大山観光開発株式会社経営健全化方針
- 農林水産部
市場再整備基本計画



海岸保全施設の改良工事が行われる水橋漁港海岸

建設委員会



平成30年度富山市一般会計補正予算、31年度富山市一般会計予算、31年度富山市軌道整備事業特別会計予算など19件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

都市基盤整備基金費積立金

反対討論 都市基盤整備基金は、条例により使用の目的が限られた基金である。基金を充当する事業の全てに反対するものではないが、災害の備えや公共施設などの整備、生活道路や上下水道設備の改修・整備のために積み立てるべきである。
結果 原案のとおり可決した。

まちなか再生推進事業費、まちなか居住推進事業費および、公共交通沿線居住推進事業費

反対討論 まちなか再生推進事業費には、これまで莫大な補助金が出されており、今後も多額の補助金が予想される。また、まちなか居住推進事業費には、合併後14年間で6億3,400万余円、公共交通沿線居住推進事業費には、平成19年からの12年間で11億8,000万余円が、それぞれ使われてきている。

これらの事業費は、住宅の建設や購入の誘導のために使われてきたが、誘導策全体を見直す時期であり、資金力のある大手企業には助成の必要はない。また、郊外、中山間地での過疎化と空き家を増長させることになる。

結果 原案のとおり可決した。

花と緑の推進事業費

反対討論 ハンギングバスケットを292カ所に設置しているとのことだが、その設置箇所は中心市街地のみであり、費用も6,300万円余りと高額である。市民参加で地上の花壇を活用することなどを検討してほしい。

賛成討論 この事業は街に彩りを、そして市民に潤いをもたらしている。費用はかかるが、見ていて美しい街をつくっており、お金にかえられない価値観を生み出している。

結果 原案のとおり可決した。

【所管部局からの報告事項】

- 活力都市創造部
富山市歩くライフスタイル戦略
大規模盛土造成地の調査結果



地域自主運行バスとして
試行運行を開始した
婦中コミュニティバスと
音川地区予約型乗合タクシー



自由民主党

有澤 守



本市の当初予算（基本方針および重点施策）

問 平成31年度予算編成の基本方針および財源を重点的に配分した施策は。

答 予算編成にあたり、全ての事務事業を評価し直し、歳出の抑制に加え、可能な限りの一般財源確保、財政支援がある有利な市債の活用等を基本として、限られた財源の重点的、効率的な配分に努めた。重点施策として、①「出産・子育て・教育環境の充実と女性活躍の推進」②「地域包括ケア体制の推進と元気な高齢者活躍の推進」③「SDGs未来都市・環境未来都市の実現に向けた取組の推進」④「公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくりの推進」⑤「企業立地の促進と産業の振興による地域経済の活性化の推進」⑥「インフラの耐震化・長寿命化や公共施設マネジメントによる持続可能なまちづくりの推進」一に予算を重点的に配分した。（市長）

本市の当初予算（各種基金の状況）

問 各種基金の活用状況と今後の基金残高の見込みは。

答 こども医療費助成事業の給付費や路面電車南北接続事業の完了等に伴う事業費の増により、一般財源が必要となったことから、財政調整基金から14億円を活用することとしており、その上での同基金の残高は、市町村合併後最大の68億8千万円余りを見込んでいる。その他、減債基金は市債償還の財源として6億5千万円を繰り入れ、27億6千万円余りの残高となり、都市基盤整備基金については、14億7千万円余りの残高となる見込みである。今後とも、基金残高の維持、増加に努めていきたい。（財務部長）

小中学校の適正規模・適正配置

問 本市の小中学校の適正規模・適正配置について、どのように考えているのか。

答 児童生徒数の減少が続き、小規模校が増えていく中で、教育環境改善の観点からも、学校再編は、将来的に避けて通れないと考えている。今後は、その現状と教育上の課題について、市民へ情報を提供し、各地域で、地元の小中学校の将来の在り方について議論を深めてもらい、子どもたちにとって、よりよい教育環境となるよう努めてまいりたい。（教育委員会事務局長）

【質問項目】

- ▼本市の当初予算 ▼中枢中核都市 ▼富山市まち・ひと・しごと総合戦略の推進
- ▼女性職員の管理職登用の推進 ▼教員の働き方改革
- ▼小中学校の適正規模・適正配置 ▼富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり
- ▼持続可能な社会インフラの実現 ▼建設業の働き方改革 ▼上下水道事業
- ▼水道法の改正 ▼幼児教育・保育の無償化 ▼児童健全育成事業 ▼切れ目ない子育て支援 ▼SDGs ▼国際連携事業 ▼住民票等のコンビニ交付サービス
- ▼公共空間への防犯カメラ設置 ▼地域共生社会の実現 ▼がん対策 ▼プレミアム付商品券発行事業 ▼第2期呉羽南部企業団地への企業誘致に向けた取組み
- ▼大山観光開発株式会社の経営健全化方針 ▼外国人観光客の誘致に関する本市のこれまでの取り組みと今後の方針 ▼T P P 11と日欧E P Aの発効 ▼本市の主食用米

富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり

問 来年3月の路面電車南北接続以降、残る事業の完成に向けたスケジュールは。

答 東西自由通路は、あいの風とやま鉄道高架下に新しく整備される商業施設の工事と調整を図りながら、平成32年度早期の完成を予定している。都市計画道路富山駅南北線や西口交通広場は、あいの風とやま鉄道の仮線撤去後、未整備箇所の工事に着手し、平成33年秋頃の完成を見込んでいる。北口駅前広場は、仮広場の整備後に地下広場の耐震補強工事から順次整備を行い、広場全体の完成は平成33年度末頃を予定している。



富山駅北口駅前広場 完成イメージ図

（活力都市創造部長）

幼児教育・保育の無償化

問 国の幼児教育・保育の無償化施策にどのように対応するのか。

答 国においては、現在、関係法案が審議されているが、法案が可決されないと固まらない部分も多く、情報収集に努めているところである。このため、新年度当初予算への計上を見送ったが、今後、十分な根拠に基づいて必要経費を積算し、6月議会または、9月議会に、補正予算や条例改正を提案したいと考えており、円滑に実施できるよう体制を整えて対応していきたい。（市長）

大山観光開発株式会社の経営健全化方針

問 今年度策定した経営健全化方針の内容および今後の立山山麓地域の方向性について、市長の見解は。

答 債務超過となっている同社の経営状況は、本市の財政的リスクとなっている。こうした中、経営健全化方針に基づく営業の見直しなどにより、収支の改善が見込まれることから、立山山麓スキー場の運営は、引き続き同社に任せ、新年度以降も短期貸付を継続する。しかし、着実な経営改善のため、新年度からの3年間で同社への貸付額を5千万円減少させる目標を達成できない場合、平成34年度の貸付は実行しない判断を行う。同地域は山岳観光の玄関口としてポテンシャルが高く、重要なエリアであることから、引き続き、必要な投資は行うが、地域のさらなる活性化のためには、同社に加え、宿泊事業者や地域住民が一体となって魅力ある地域づくりに取り組むことが大変重要であると考えている。（市長）

公明党

堀江 かず代



魅力ある富山市SDGs未来都市の推進

問 マイクロプラスチック等の新たな海洋ごみ問題について、取り組むべきでは。

答 海洋プラスチックごみは、喫緊の対策が求められている。その主たる発生原因は、社会経済活動が大きいとされており、日常生活や企業活動でのプラスチック類の3Rの推進や、廃プラスチック類の適正処理の徹底等、陸域から河川や海への流出抑制対策の取り組みが重要と考えている。

このことから、本市では新年度、対策の検討にあたり、ごみの現状把握と併せて、用水や小規模河川の水面に網を引き、流れてくるペットボトル等を止め、回収する、いわゆる「^{あば}網場」を設置するために、まずは適地の選定や対策工法の調査等を考えている。(市長)

一人ひとりが健康で輝く共生社会

問 生きづらさを抱えている若者が集いやすい居場所の提供への支援に取り組むべきでは。

答 本市では、これまで、主に精神障害の方を対象とした「ひだまりサロン」を実施し、居場所づくり

【質問項目】

- ▼魅力ある富山市SDGs未来都市の推進 ▼生命と暮らしを守る防災・減災対策
- ▼一人ひとりが健康で輝く共生社会 ▼生活者優先の観点での経済再生
- ▼多様な個性が生かされる教育 ▼しなやかな行政体づくり

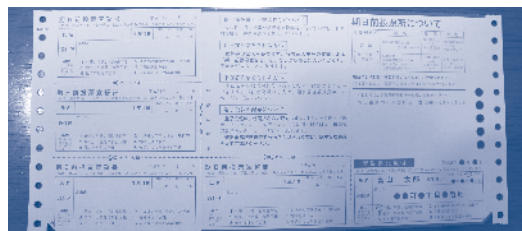
の推進に努めてきた。また、民間団体等も居場所づくりを行い、地域で孤立している若者等を支援している。新年度は、こうした居場所づくりの推進を強化するため、ひきこもり等、さまざまな背景から人や地域とのつながりが困難となった方々が安心して過ごすことができる居場所を提供している団体を支援する「わがまちサロン事業」に取り組むたいと考えている。(福祉保健部長)

しなやかな行政体づくり

問 期日前投票所での混雑緩和等につながる、宣誓書付き投票所入場券を導入すべきでは。

答 期日前投票所で混雑する時間帯等があることについては、選挙管理委員会としても認識している。宣誓書付きの投票所入場券は、スムーズな受け付けができ、混雑の緩和が期待できることから、他都市の状況を調査し、システム改修等について、関係機関と協議を進めてきた。その結果、実施のめどが立ち、本年4月7日執行の富山県議会議員選挙からの導入とした。

(選挙管理委員会事務局長)



宣誓書付き投票所入場券(見本)

社会民主党議員会

村石 篤



幼児教育・保育の無償化(給食費)

問 保育の無償化に伴い、低所得者層の保育所の給食費が負担増になる可能性がある。負担増を防ぐ必要があると考えるが見解は。

答 国から示されている方針によると、生活保護世帯やひとり親世帯、年収360万円未満相当の世帯等を副食費免除の対象としており、保育料の無償化によって保護者の負担が増えることはない。市が独自に軽減を図って保育料を無償としている第3子については、所得階層によっては副食費分の負担が増えることとなるため、今後、支援の方法を検討する。(こども家庭部長)



幼児教育・保育の無償化(認可保育所への移行)

問 より安全で質の高い保育を確保するために、認可外保育所については、認可保育所に移行できるように支援する必要があると考えるが見解は。

答 幼児教育・保育の無償化の実施にあたっては、単に利用者負担を軽減するだけでなく、これを契機として認可外保育施設等の質の向上につなげていくことも重要であると考えている。認可外保育施設等の質の確保・向上を図るため、児童福祉法に基づく指導監督の徹底を図るとともに、認可への移行を希望する施設に対し、国の認可化移行支援強化事業などを活用しながら支援に努めていきたい。(こども家庭部長)

【質問項目】

- ▼財政および予算 ▼幼児教育・保育の無償化
- ▼富山市統計書 ▼外国人材の受け入れ等
- ▼ケースワーカーの配置 ▼定数外職員の休暇
- ▼働き方改革関連法

呉羽丘陵の整備

五本 幸正 (自由民主党)



問 呉羽丘陵フットパスのルートが県道により分断されている。呉羽山と城山をつなぐ連絡橋を整備する考えは。

答 連絡橋ができれば、全長約15kmの一大ルートが構築され、回遊性や各施設へのアクセスの向上により、市民のレクリエーションや健康増進に大きく寄与すると考えている。また、連絡橋自体が立山を望むビュースポットとなることや、ランドマークとして新たな名所になり、呉羽丘陵の活性化、さらには本市の観光振興にも大いに資することが期待されることから、整備に向けて検討を進めていきたい。(市長)



【質問項目】

- ▼中規模ホール整備 ▼公共施設マネジメント
- ▼水産業の振興 ▼呉羽丘陵の整備 ▼市営住宅



呉羽丘陵フットパス 連絡橋 整備検討箇所
(県道富山・高岡線)

介護保険

高田 重信 (自由民主党)



問 今後、在宅介護サービスの充実が重要と考えるが、見解は。

答 施設から在宅への一層の転換を進めるため、地域密着型サービスを中心とした在宅サービスの充実を図ることとしている。中でも、退院後の在宅療養への移行を円滑にするといった観点等から、24時間体制で訪問し、介護と医療的ケアの両方が提供できる事業所や、施設への通いを中心に、訪問や短期入所、医療的ケアも提供できる事業所の整備を位置付けるなど、今後増えることが予想される在宅において医療と介護の両方のケアが必要な高齢者への対応に備えていきたい。(福祉保健部長)



【質問項目】

- ▼介護保険 ▼ねんりんピック富山2018 ▼成人年齢引き下げ
- ▼中小企業の支援 ▼市民学習センターにおける生涯学習の充実
- ▼市立公民館の活用

消費税率引き上げに伴う対応

松尾 茂 (公明党)



問 今回のプレミアム付商品券発行事業にどう取り組むのか。

答 今回の事業は、非課税者や子育て世帯を対象として、消費税の引き上げが消費に与える影響の緩和等を目的として実施するため、該当者の特定に多くの個人情報扱うことになる。このため、本市が直接実施することを想定しており、商工労働部を主体として関係各課の連携のもと、必要に応じ商工会議所や商工会等の経済団体、金融機関にも協力をお願いしながら遺漏のないよう実施していきたいと。(商工労働部長)



【質問項目】

- ▼消費税率引き上げに伴う対応
- ▼インフラ老朽化および安全対策 ▼学校教育現場の課題

本市の歳入歳出

松井 邦人 (自由民主党)



問 30年度の市税収入が、合併後最高となる見込みだが、その要因は。

答 市税収入については当初予算比1.6%増の739億円余りを見込んでいる。要因としては、①コンパクトなまちづくりの推進による富山駅周辺地区等の大規模な新築家屋の増加や市街地再開発等による地価の上昇に伴う固定資産税の増収、②都市の総合力を高める施策として雇用や福祉、教育等、さまざまな分野の取り組みにより市の魅力が向上し、本市に企業やその従業員が集まったことによる法人・個人市民税の増収一などの成果と考えている。(財務部長)



【質問項目】

- ▼本市の歳入歳出 ▼本市の基金 ▼企業版ふるさと納税

地域拠点整備事業

高道 秋彦 (自由民主党)



問 東富山駅、呉羽駅周辺整備の全体事業費の見込みは。また、周辺の民間投資に対し、どのような効果を期待するか。

答 新たな改札口の設置、駅前広場や周辺道路の整備の全体事業費として、東富山駅東側は約7億円、呉羽駅北側は約18億円を見込んでいる。また、宅地開発等で駅周辺に人口が集積されることから、公共交通の利便性の維持・向上が期待される。さらに、スーパーマーケット等の生活利便施設も立地が計画されており、新たな住民だけではなく周辺の住民にとっても、日常生活の利便性が向上すると考えている。(活力都市創造部長)



【質問項目】

- ▼気候変動対策 ▼「富山市耐震改修促進計画」 ▼地域拠点整備事業

バスロケーションシステム

東 篤 (社会民主党議員会)



問 ワーキンググループの中での本市の要望と、実現したことは何か。

答 本市は、整備費や維持管理費が過大な負担とならないことや、誰もが利用しやすく、よく使う機能に絞り込んだシステムとなるよう要望してきた。その結果、県ではシステムの整備や維持管理については、国の交付金の活用を検討されており、また、利用者がバス停を容易に検索できるよう運行事業者や路線ごとに選択できる機能や、位置情報を利用して最寄りのバス停を検索できる機能等が導入されると聞いている。(活力都市創造部長)

【質問項目】

- ▼バスロケーションシステム
- ▼用途廃止後、解体されずに空き家になっている市所有の建物



政務活動費の不正使用問題

小西 直樹 (日本共産党)



問 今回の事態を市長はどう受け止めているのか。

答 この問題が、ここに来て、また顕在化しているということは、大変由々しき事態だと思っている。

今後、そういうイメージを払拭していくことが、我々の使命であり、富山市の魅力やパワー、将来性などを改めて発信し、やるべきことをしっかりとすることに尽きるとしており、議会の皆様にもぜひ同じ事を願いたい。(市長)

【質問項目】

- ▼政務活動費の不正使用問題
- ▼消費税の増税
- ▼国民健康保険
- ▼あいの風とやま鉄道の富山駅・東富山駅間の新駅建設・整備



防災対策

成田 光雄 (自由民主党)



問 自主防災組織は町内会単位での結成が望ましいと考えるが、地区防災計画はどのような単位での策定が望ましいか。

答 地区防災計画で定めることとされる災害時の活動においては、避難所運営など、一定の組織力が必要となる。また、本市が指定する第1次避難所は主に小学校であり、この第1次避難所は、開設や情報収集に当たる市の職員を配置する地区センターの所管区域と一致している。よって地区防災計画は、おおむね地区センターのある小学校区単位で組織される自治振興会等の単位で策定されることが望ましい。(建設部長)

【質問項目】

- ▼歩きたくなるまちづくり
- ▼富山地方鉄道の高架化
- ▼空き家対策
- ▼防災対策



SDGsの推進

金谷 幸則 (自由民主党)



問 市内の高等学校と連携したSDGs推進の取り組みは。

答 1月に開催した富山市SDGs推進フォーラムにおいて、高等学校での

取り組みの発表やブース展示をしていただいた。カードゲーム「2030SDGs」を通じた教科横断的授業のほか、SDGsの目標につながる校外学習や外部講師の招聘などを各校で行っていると聞いている。今後は、市内の高等学校においてSDGsを広く普及させるため、県教育委員会にも働き掛けながら、SDGs教育を推進していきたい。(環境部長)

【質問項目】

- ▼SDGsの推進
- ▼健康まちづくりの推進



認知症

高田 真里 (自由民主党)



問 事故救済制度など賠償責任保険も含め、認知症高齢者に対する今後の本市の取り組みは。

答 認知症高齢者等を地域全体で見守り、支えるためには、特に「認知症高齢者徘徊SOS緊急ダイヤル」の登録者を増やすことが重要であると考えている。登録者拡大を図ることを目的として、新たに、他人にけがを負わせたり、他人の物を壊すなど、法律上の損害賠償責任を負う場合に備え、市が契約者として個人賠償責任保険に加入する「認知症高齢者等おでかけあんしん損害保険事業」を始めたい。(福祉保健部長)

【質問項目】

- ▼認知症
- ▼「薬都とやま」の振興
- ▼障害を抱える方への支援



カードゲーム「2030SDGs」

水橋地区の国営農地整備

押田 大祐 (自由民主党)



問 国営事業による農地整備が実施された後、水橋地区の農業はどのように変わっていくのか。

答 担い手に農地が集約され、大型の農業機械による作業が可能となり、生産コストの削減が期待されるほか、遠隔操作での水管理システムの導入により労力の省力化が図られ、スマート農業のモデル的な取り組みが展開できると考えている。また、暗渠排水の整備などにより野菜等の高収益作物が導入でき、収益性の向上が期待され、農業の複合経営が進み農業経営の安定化が図られると考えている。(農林水産部長)



【質問項目】

▼水橋地区の国営農地整備

介護保険と高齢者福祉

江西 照康 (自由民主党)



問 超高齢化に伴い、将来さらに救急出動は増えると思うが、現在の救急体制で対応可能と考えているのか。

答 現在の本市の救急体制については、1隊あたりの平均出動件数や平均現場到着時間から見て、大きな問題はない。しかし、将来的には現場到着時間が延びることも予想されるため、人口動態や救急需要の変化を見極めながら、最適と思われる救急出動体制について調査研究する。さらに、本市が現在整備中の共通プラットフォーム^(※)を活用することで、救急の効率的な運用に寄与するものと考えている。(市長、消防局長)



【質問項目】

▼介護保険と高齢者福祉 ▼富山競輪の運営

※共通プラットフォーム…行政やライフライン事業者等が個別に保有する工事情報等を共有できるようにした地図情報基盤。



富山市消防局

「立山黒部」世界ブランド化

橋本 雅雄 (会派 誠政)



問 立山黒部の世界ブランド化の取り組みについて市長の見解は。

答 北陸新幹線開業等により、観光客が増加する中、県では、平成29年度に立山黒部世界ブランド化推進会議を設置し、世界水準の滞在型・体験型の山岳観光地とするため、関係者とともに、さまざまな検討をしていると聞いている。この取り組みについては、本市は推進会議のメンバーではないが、立山の自然を守ることは大事であり、今後、ロープウェイ設置等に向けた課題の解決については、慎重な議論を求めたい。(市長)



【質問項目】

▼「立山黒部」世界ブランド化 ▼中心市街地再開発事業 ▼がん対策

法定外公共物(水路)の今後の展望

久保 大憲 (自由民主党)



問 法定外公共物の水路は、将来的にはその主たる機能を所管する部局で管理すべきと考えるがどうか。

答 法定外公共物は、地方分権一括法により国から譲与を受けた段階では、実態の把握ができていなかった。現在、管理図をデータ化し、修正を加えて全体像を把握できるよう事務を進めているが、市街化区域内の農業用排水をはじめ、法定外公共物をめぐる問題は、日本中で起きていることであり、全国市長会の中でも解決に向けて議論するとともに、内部でも議論をしていきたい。(市長、財務部長)



【質問項目】

▼法定外公共物(水路)の今後の展望 ▼企業誘致 ▼Bリーグオールスターゲーム

教員の多忙化解消

島 隆之 (光)



問 中央教育審議会答申で「基本的には学校以外が担うべき業務」とされたものを教員の業務から外すべきでは。

答 答申では、それらの業務を別の人材に担わせると示されており、業務を見直すにしても、保護者や地域の方などに新たな負担をかけることになり、根本的な解決につながらないと考えている。特定の業務に限定せず、校務支援システムの導入や学校行事の見直し等、市教育委員会や学校の努力でできることに、まずは取り組んでいきたい。(教育委員会事務局長)



【質問項目】

▼子どもたちのより安心・安全(な居場所)の確保 ▼放課後子ども総合プラン運営委員会での現状の問題点と改善策 ▼教員の多忙化解消

市営富山駅北駐車場

金井 毅俊 (日本維新の会)



問 民間のコインパーキングのように、利用率を高めるため、料金の上限設定を導入してはどうか。



答 市営駐車場は、屋根付きで収容台数も多く、24時間体制で管理人を配置している。上限料金を設定すると、提供するサービス内容が異なるにもかかわらず、料金体系で民間駐車場と競合することになり、民業の圧迫にもつながる恐れがあるとともに、現在、黒字経営の市営駐車場の運営にマイナスの影響を与える恐れもある。これらのことから、現時点において、上限料金を設定することは考えていない。(財務部長)

【質問項目】

- ▼市営富山駅北駐車場 ▼富山市の指定文化財
- ▼大型連休中の生徒指導体制



市営富山駅北駐車場

災害時におけるガソリンスタンドの役割と災害協定

大島 満 (フォーラム38)



問 災害時に、市が優先して石油燃料の供給を受けるための、市独自の災害協定の締結予定について見解は。



答 災害時には、富山県と富山県石油商業組合との協定、さらには、富山県と石油連盟との覚書により、本市にも安定的に石油燃料が供給されることとなる。また、この協定書の第2条で「富山県石油商業組合の給油所が所在する富山県内の市町村が富山県石油商業組合と個別に協定を締結した場合と同等の効力を有する」とされている。これらのことから、市独自の協定を締結する必要はないと考えている。(建設部長)

【質問項目】

- ▼ふるさと回帰リフォーム等補助事業
- ▼災害時におけるガソリンスタンドの役割と災害協定

減災・防災・復興

佐藤 則寿 (公明党)



問 富山大空襲の資料収集の具体的な取り組みは。



答 恒久の平和と発展を誓うため、毎年8月1日に、本市と自治振興会や遺族会などで組織する実行委員会において「富山市民感謝と誓いのつどい」を開催している。資料収集は、「感謝と誓いのつどい」のパネルや資料の展示の際にも効果的に活用できるよう、その関連事業として実施していきたい。収集の方法などは、実行委員会で決めていくことになるが、市の広報等による周知のほか、企業等にも協力を得ながら、市民に広く呼び掛けていきたい。(市民生活部長)

【質問項目】

- ▼障害者への施策 ▼高齢者福祉の充実
- ▼共生社会の構築 ▼減災・防災・復興

防犯カメラの設置

岡部 享 (社会民主党議員会)



問 市が設置した防犯カメラのうち、管理・運用要綱のないものについては策定すべきと考えるが見解は。



答 上下水道施設のように、一般市民の出入りが予定されておらず、施設や設備の監視等が主目的の場合は、管理・運用規程を設ける必要性は低いが、市民が自由に出入りできる開放型の施設等においてはあった方が好ましいと考えている。新年度予算で通学路に設置する防犯カメラには管理・運用規程を設け、広く市民に周知することとしており、これに併せて規程の策定を関係部局に促していきたい。(市民生活部長)

【質問項目】

- ▼防犯カメラの設置 ▼証明書等のコンビニ交付サービスの導入
- ▼新年度予算における駅北地区の整備 ▼奥田団地の現状と今後の対応
- ▼出産前後のマササポート事業 ▼稲荷公園のフリーアートキャンパス事業

障害者雇用と就労支援

赤星 ゆかり (日本共産党)



問 就労継続支援事業所B型^(※)では、工賃が時給で平均200円程度と低い。工賃等向上策に取り組むべきでは。



答 県が昨年策定した「第4期富山県工賃向上支援計画」に市町村の役割として位置付けられている「障害者就労施設等からの優先調達」を推進している。引き続き、物品・役務等の発注の増大を図るとともに、B型事業所における一般企業からの受注拡大を働き掛けるほか、県や関係機関とも連携を図りながら工賃向上に努め、障害者が地域で自立した生活を送れるよう支援していきたい。(福祉保健部長)

【質問項目】

- ▼富山大空襲の資料の収集 ▼消防分団器具置場改築事業
- ▼子育て支援と子どもの貧困対策 ▼障害者雇用と就労支援
- ▼新しい富山市斎場の建設

※就労継続支援事業所B型…一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供し、知識および能力の向上のために必要な訓練も行う。(A型：雇用型、B型：非雇用型)
とやま市議会だより・令和元年(2019年)5月20日発行 13

アニメの魅力を富山市の活性化につなげる 木下 章広 (創政改拓)



問 富山市ガラス美術館で開催された「ジブリの大博覧会」の成果は。

答 76日間の会期中、入場者数は延べ22万5千人余りであった。



展覧会の見所の一つである富山展限定のオリジナルガラス作品「ジブリの幻燈楼」は、ガラス美術館長のほか、ガラス造形研究所、ガラス工房、地元の個人作家など総勢30名を超える富山のガラス関係者が制作したもので、「ガラスの街とやま」を県内外に広くPRする大きな効果があったものと考えている。(企画管理部長)

【質問項目】

- ▼アニメの魅力を富山市の活性化につなげる
- ▼富山市の利益保護
- ▼富山市の情報公開制度
- ▼市内の火災対策



富山展オリジナルガラス作品「ジブリの幻燈楼」 ©2018 Studio Ghibli

交際費

上野 蛭 (光)



問 交際費からの議長就任祝いの支出は見直すべきだと考えるが、今後どのように運用するのか。

答 議会を代表する役職への就任に対する祝意として、儀礼的に支出した。裁判例に照らし合わせても、特定の議員や政党を支持するといった行政の政治的中立性を害する行為には当たらず、社会通念上儀礼の範囲を逸脱するものではないと考えている。今後とも市政の適正かつ円滑な運営のため、交際費の適切な執行に十分留意していきたい。(企画管理部長)



【質問項目】

- ▼保育園の給食費
- ▼交際費
- ▼子どもの人権と暴力の防止

市議会 まめ 豆知識

討論の巻



討論は、議題（議案、動議、請願・陳情など）について、質疑が終了した後、その表決に当たり、賛否の意見の表明として行うものです。討論をする場合は、賛否を記載した発言通告書を、あらかじめ議長へ提出し行います。

常任委員会の見直し

3月定例会にて富山市議会委員会条例等が一部改正され、常任委員会については以下のとおり見直しがなされました。

1 予算決算委員会の設置

予算決算委員会を新しく設置し、予算決算にかかる議案については一括で審査することとなりました。これにより

- ①「予算案件について各委員会に分割しての審査が不要」 ②「予算決算を関連付けた審査が可能」 ③「決算の審査内容について予算編成へ早期反映が可能」—となり、より効果的・効率的な委員会審査・運営が可能となりました。

2 常任委員会の所管の見直し

環境分野については、かつて産業分野と対立の構造でしたが、現在は協調すべきものへと変化してきていることから、環境部所管の案件の審査について、厚生委員会から商工農林水産委員会へ変更されました。

これに伴い、「商工農林水産委員会」の名称を「経済環境委員会」へ変更しました。

3 常任委員会の開催方法の変更

定例会中においては、これまでは1日に2つの常任委員会を同時に開催していましたが、これを原則1日に1つの常任委員会の開催へと変更しました。これにより、すべての委員会の傍聴が可能となります。

傍聴、議会中継、会議録、請願・陳情など

傍聴

本会議や委員会は、一般に公開されています。
日程については、ホームページ等でご確認ください。

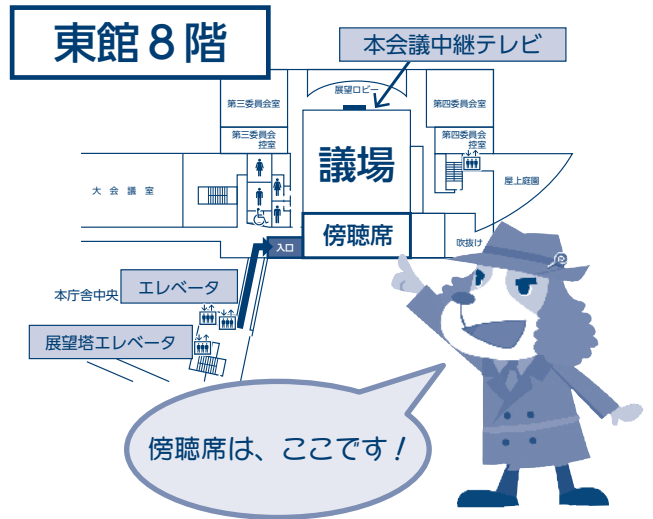
本会議 自由に傍聴することができます。(定員86人)

傍聴される方は、市役所東館8階の傍聴席入口で本会議傍聴申込書をご記入の上、お入りください。
イヤホンをご希望の方には、貸し出しております(イヤホン使用可7席)。また、車いすでも傍聴できます。
手話通訳を希望される方は、傍聴希望日の5日前(閉庁日を除きます。)までにお申し込みください。

委員会 各委員長の許可の上、傍聴することができます。(定員10人)

傍聴を希望される方は、委員会開会日の午前8時30分から委員会開会時刻の15分前までの間に、議会事務局でお申し込みください。

※予算決算委員会・全体会については、本会議と同様の手続きとなります。



ケーブルテレビでの本会議の中継放送

ケーブルテレビ富山……生放送
上婦負ケーブルテレビ……生放送・録画放送*
※県議会との重複日は、録画放送になります。

インターネットでの本会議の生中継および録画中継

インターネットの録画中継は、各本会議終了後、おおむね4日後(土・日および祝日を除く。)からご覧いただけます。

本会議の会議録は、富山市議会のホームページでご覧いただけます。

平成31年3月定例会の会議録は、6月上旬に掲載する予定です。なお、会議録の冊子は、市立図書館(本館およびC i Cビル4階とやま駅南図書館)や市役所東館3階の市政情報コーナーで、閲覧することができます。

委員会・諸会議の議事録等も、富山市議会のホームページでご覧いただけます。

議員の寄附行為の禁止

議員は、選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは、時期や理由を問わず、特定の場合を除いて、法律で禁止されています。

また、有権者が議員に寄附を求めることも禁止されています。



お祭りや運動会への寄附、差し入れ



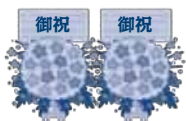
葬式、結婚式での代理出席者からの香典、祝金



町内会の集会や旅行への寸志、差し入れ



葬儀の花輪、病氣見舞い、入学祝、卒業祝



落成式や開店祝いへの花輪



年賀状、暑中見舞い、お中元、お歳暮

富山市議会では、議員個人による弔電、祝電も廃止しております。ご理解の程、よろしくお願いたします。

請願・陳情(市政への要望・意見)

請願書(議員の紹介あり)・陳情書(議員の紹介なし)を提出される方は、次の要領でお出ください。

- ① 請願・陳情の趣旨を具体的に記載してください。
- ② 提出年月日、提出者の住所および氏名(法人の場合は名称と代表者名)を記載し、押印の上、議長宛てに提出してください。
- ③ 請願書の場合は、紹介議員の署名または記名押印が必要です。
- ④ 定例会開会日の午後5時までに提出されたものを、その定例会で審査・処理しています。

【お問い合わせ】 議会事務局 議事調査課
TEL 443-2158

※議員の連絡先は、ホームページでご覧いただけます。

請願(陳情)の書式例

〈表紙〉	〈本文〉
〇〇〇に関する請願書 (陳情書)	〇〇〇に関する請願 (陳情)
紹介議員 (陳情書には不要)	1: 趣旨 2: 理由
〇〇〇〇 印 (署名または記名押印)	年 月 日 請願(陳情)者 住所 氏名 印
	(宛先) 富山市議会議長

行政視察報告

委員会等では、市政の課題や先進事例の調査を行うために、市内外への行政視察を行っています。視察後は、今後の質疑や提言等に生かすため、視察の目的や所感等をまとめた報告書を作成しており、インターネット公開および窓口閲覧も行っています。

厚生委員会

2月7日

在宅医療を推進する富山市まちなか診療所と、本年4月から富山まちなか病院となる富山通信病院を視察し、本市病院事業の今後の在り方について調査を行いました。



富山市まちなか診療所での視察の様子

総務文教委員会

2月19日

富山市で実施している小中一貫的連携教育について、具体的な取り組みの内容を確認するとともに、義務教育学校への移行の可能性という観点から視察を行いました。(山田小学校・中学校、芝園小学校・中学校)



山田小学校・中学校での視察の様子

議会アンケートの結果

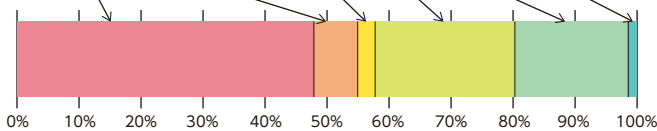
ご協力いただき、ありがとうございました。

市民の皆様にも、より親しまれる「とやま市議会だより」にするため、前号でアンケートを実施し、37人の方からご回答をいただきました。その結果の概要について、お知らせします。

※プレゼントは、厳正な抽選のうえ、当選された方へ発送させていただきました。

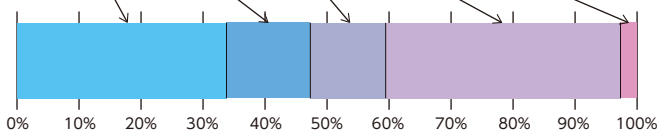
問1 富山市議会の活動などの情報は、何で入手していますか。(複数回答可)

	市議会だより	市議会ホームページ	インターネット議会中継	ケーブルテレビ議会中継	新聞	テレビ報道	その他	計
回答数	34	5	0	2	16	13	1	71
割合	47.9%	7.0%	0.0%	2.8%	22.5%	18.3%	1.4%	100.0%



問2 「とやま市議会だより」で関心のある記事は何ですか。(複数回答可)

	可決した主な議案	会派別賛否一覧	委員会	一般質問	その他	計
回答数	25	10	9	28	2	74
割合	33.8%	13.5%	12.2%	37.8%	2.7%	100.0%



問3 「とやま市議会だより」について、ご意見・ご要望や読んでみたい記事等ご自由にお書きください。

- 各議員の活動の一端が知ることができて参考になる。本会議の日程の記事があると傍聴しやすい。
- 自分が選んだ議員が、どんな質問をし、それに対する市長の意見がどうなのかが分かり、とても良い。
- 初めて、議会だよりを手にした。どのようなことが市に起きているのか、今後どう変わるのかが分かりやすい。
- 大変よく編集されている。地元の議員に関心を持っており、活動もよく分かる。
- 学生でも分かりやすかった。興味を持ち、読むことができた。
- 歳とともに視力が衰えたので、字が小さいと、つい飛ばして読む。
- 自分の考えに近い議員が誰なのか考えるためにも、議員紹介コーナーや、直接、議員に質問できるコーナーが欲しい。
- 一般質問や意見書提出が、その後どう反映されているのか、知りたい。
- 行政視察報告は写真だけでなく、何が参考になったのか、足を運んでこそ分かったことをわざわざでもいいので掲載して欲しい。
- 委員会の行政視察も必要かもしれないが、委員会所管の市政の課題について、関係団体や利害関係者等との情報交換会の記事があるといい。
- 今こそ議員のあるべき姿を記事にして、市民に示して欲しい。
- 政務活動費不正問題に対する今後の取り組み、組織体制などの記事。

※ご意見等については、類似したものをまとめ、要約して掲載しております。

市民の皆様からほかにも、たくさんのご意見・ご要望等をいただきました。これらを参考に、市議会だよりの今後の編集などに生かしていきます。

◎期間：平成31年2月5日～28日

◎件数：37件（Eメール10件、FAX5件、郵便22件）

◎年齢：10～20代 13.5%、30代 16.3%、40代 10.8%、50代 10.8%、60代 13.5%、70代 24.3%、80代 8.1%、無回答 2.7%

次号（No.61）は8月20日発行の予定です。